

第1会場 (202 教場)

- | | |
|---|----------------|
| 1 古代における動物祭祀の研究 | 河内直子 (国士舘大) |
| 2 弾正台と御史台の比較研究—職掌の比較を中心に— | 宮下侑深子 (東京女子大) |
| 3 紫微中台の創設と「居中奉勅」 | 汐崎伸子 (法政大) |
| 4 「法相二卷抄」の構成と特質 | 永山由里絵 (日本女子大) |
| 5 中世出羽における「在地霊場」—山寺立石寺を中心に— | 高橋詩織 (千葉大) |
| 6 室町幕府構造の変容と「悪党」—播磨守護赤松氏、東寺領矢野荘の事例から— | 堀川康史 (学習院大) |
| 7 中世合銭に関する一考察 | 井岡真之介 (慶應義塾大) |
| 8 禅宗領の盛衰からみる加賀国の在地社会—白山との関係を中心に— | 西中利江 (お茶の水女子大) |
| 9 後期関東府体制と「関東首都圏」—小山氏を中心に— | 高嶋学人 (埼玉大) |
| 10 中世後期在地社会における非暴力的紛争解決の方法—武蔵国比企郡戸守郷を中心に— | 駒見敬祐 (明治大) |

第2会場 (203 教場)

- | | |
|--|---------------|
| 11 慶長期駿府の政治史的位罫—慶長12年・13年駿府城普請を題材に— | 増田亜矢乃 (茨城大) |
| 12 草梁倭館の大小監董—東三大庁を中心に— | 木村和代 (慶應義塾大) |
| 13 漂流民送還にみる日中関係—18世紀、咨文交換を中心に— | 糠谷初美 (静岡大) |
| 14 近世における乱心者に関する一考察—幕府・藩の処遇と地域の対応について— | 熊崎恵理奈 (東京学芸大) |
| 15 如来教信者の階層にみる近世後期の信仰と社会 | 清沢麻実 (國學院大) |
| 16 近世関東における用水普請の一考察 | 高澤知美 (東洋大) |
| 17 近世後期江戸文化の様相—寄席を例に— | 姉川裕志 (首都大学東京) |
| 18 江戸時代の歌舞伎政策—天保の改革を中心にして— | 神谷朋衣 (早稲田大) |
| 19 近世知識人の学問状況—小倉藩士西田直義を例に— | 渡邊詠理 (学習院女子大) |

第3会場 (204 教場)

- | | |
|-------------------------------------|--------------|
| 20 江戸周辺村落にみる旗本社会—1700石旗本江原家を事例として— | 澤村怜薫 (駒澤大) |
| 21 近世後期における大惣代と改革組合村—武蔵国熊谷宿北組合を事例に— | 藤井明広 (立正大) |
| 22 会沢正志斎『新論』の受容について | 加藤典子 (青山学院大) |
| 23 いわゆる廃刀令の再検討 | 田口智博 (日本大) |
| 24 日露戦後の地方名望家—埼玉県における所得税調査委員に注目して— | 中西啓太 (東京大) |
| 25 日露戦争後の満州経営—「三頭政治」と「懐柔」政策の展開過程— | 日向玲理 (駒澤大) |
| 26 初期青年将校運動指導者の思想と行動—大岸頼好を対象に— | 山内龍 (東海大) |
| 27 日米開戦外交における対米最終覚書とハル・ノート | 小林赳史 (中央大) |
| 28 ドッジ・ライン下の日本経済—中小企業の金融難— | 發地洋志 (高崎経済大) |

《特別講座》午後1時～1時50分 (202 教場)

私の地方史研究とアーカイブズ

高橋 実

(国文学研究資料館アーカイブズ研究系教授)

日時 2010年4月17日(土)
午前10時00分開会(開場9時半)

会場 駒澤大学一号館 二階
(202・203・204 教場)

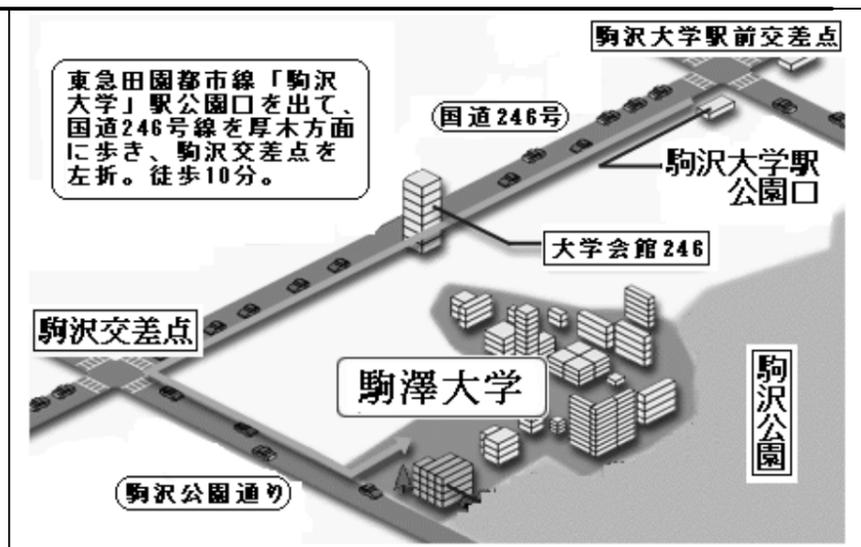
《交通》東急田園都市線「駒沢大学」駅下車
徒歩10分
※東急田園都市線は、東京メトロ半蔵門線と直通運転
※急行は止まりません

会場整理費 800円

懇親会 午後6時～ 於 駒澤大学 深沢キャンパス洋館大ホール
会費 一般5,000円 学生3,500円

主催 地方史研究協議会

〒112-0002 東京都文京区小石川3-10-5 名著出版内 TEL/FAX 03-3816-0739
URL <http://www.soc.nii.ac.jp/chihoshi>



入会は随時受け付けております。入会ご希望の方は上記の当会事務局までお問い合わせ下さい。
年会費 6,600円 / 会誌『地方史研究』を年6冊(偶数月)発行